

活動名：第12回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会U10

日程：6年9月7日(土), 8日(日)

会場：本宮総合運動公園

参加：E4クラス9名

帯同：7日設楽コーチ、8日佐藤コーチ

サポート：貝和コーチ

結果：初日(予選リーグ)

VS 安積三 SSS 22-0 ○

VS 大玉 FC 6-0 ○

VS 岩根 SSS 9-0 ○

2日目(1, 2位トーナメント)

VS 行健 SSS 10-0 ○

VS 大玉 FC 0-2 ●

準優勝/8チーム

報告：設楽(7日分)

毎年、親睦のある本宮市の岩根 SSS さんからお誘いを受け参加している福島民報杯スポ少サッカー岩根大会ですが、U10の部は2チーム参加させていただき、4年生をリフティング記録(25回以上Aチーム、24回以下Bチーム)で2チームに分けて参加しました。

ここでは、E4Aチームについて報告します。

25回以上は9名(8人制のため定数の参加数では厳しいため1名を加え9名)の参加でした。このチームはキーパーを希望する子が居なかったため、毎回ポジションを決めることに苦労しましたが、順番にキーパー役を回しながら平等に3試合を戦いました。

初日は個々に自分の持ち味を出し切ってくれたプレーで、チームとしても圧倒的な攻撃力と守備力を見せてくれました。相手チームが弱いということではなく、9名の今の技術が通用し圧倒的な強さを見せることができたと思います。やはり、リフティング記録が上位のメンバーが集まったチームであったため、練習以外でもボールを触っていることから、ボールをコントロールする技術、蹴る技術などを持っているので、即席のチームですが試合の形を外からのコーチングでも直ぐに作ることができ、感心する試合になりました。

当然、次の日の1, 2位トーナメントも圧倒的な強さで優勝をいただくような気配でしたが、以下の報告となります泣

報告：佐藤（8日分）

初日の試合の結果や様子についても聞いたうえで、2日目にのぞみました。

1位トーナメントの初戦の行健SSS戦においては、終始相手ゴール前でプレーし、自分たちがボールを保持する時間も長くとることができました。また、ゴール前を固めているチームに対しても、サイドからの攻撃もあり、得点を重ね勝利することができました。

そして、決勝戦に向かったわけですが・・・

相手は、予選リーグで戦った大玉FCさんでした。この試合も初戦と同様に終始、相手陣地の中でプレーしていて、得点まであと少しという場面の繰り返しでした。試合前に相手がボールを保持した時に対するプレッシャーを厳しくし、奪いきるよという話しをしていました。そういった中で、一瞬のカウンターを決められてしまいました。追いつこうと攻撃していて更なる失点。最後まで攻撃の手を緩めることなくゴールに向かっていきましたが、得点を奪うことができずに準優勝という結果となりました。私自身も悔しがる選手たちにもっとアドバイスできたのではないかという反省もありますが、選手たちは最後まであきらめることなくプレーしていて素晴らしかったと思います。この敗戦をつぎのステップにして更なる成長につなげていてもらいたいと思います。

お誘いいただきました岩根SSSさん、ありがとうございました。そして、二日間、子どもたちの応援をいただいた保護者の皆さま、暑い中のご声援をありがとうございました。赤アーレ応援マフラーの着用も会場でアーレファミリーの絆を感じるすることができました。引き続きご声援とご協力をよろしくお願いいたします。





